

一級河川岩崎川「床上浸水対策特別緊急事業」河川改修工事に本格着手！

盛岡広域振興局土木部  
河川課

平成25年8月9日、岩崎川流域に近接する紫波郡紫波町の紫波雨量観測所（気象庁）において、日最大1時間降水量の既往最大となる1時間降水量64.5mm、既往2位となる日降水量211mmを記録する豪雨により、岩崎川で現況流下能力を上回る洪水が生じ、床上96戸、床下286戸の家屋浸水被害、JR東北本線の運行停止など、甚大な被害が発生しました。

矢巾町の岩崎川沿川では、住宅整備（土地区画整理事業）が推進されているほか、岩手県の中核医療機関である岩手医科大学付属病院の移転が決定しており、一日も早い浸水被害からの地域の安全・安心の確保、再度災害防止を図るため、安全に万全を期し、事業を推進していきます。



岩手医科大学付属病院（H31 開院予定）



沿川に進む住宅整備（土地区画整理事業）



岩崎川からの溢水状況（H25.8.9）



| 床上浸水対策特別緊急事業<br>—全体計画— |   |
|------------------------|---|
| 事業内容                   | 河道掘削 190,700m <sup>3</sup><br>築堤 243,00m <sup>3</sup><br>護岸工 235,000m <sup>2</sup><br>橋梁改築 5 橋<br>堰改築 3 基 等 |
| 全体事業費                  | 48.5 億円   |
| 事業期間                   | 平成 26 年度～平成 30 年度(5 年間)   |

床上浸水対策特別緊急事業による効果

